

【今週の注目疾患】

つつが虫病

千葉県のつつが虫病は、例年11月～1月に届出が増加する。これから増加する時期となるため、2011年～2016年41週に届出された123例をまとめた。

2011年～2016年41週の診断月別届出数を図1に示す。

性別では、男性68例(55.3%)、女性55例(44.7%)であった(表1)。

年齢群別では、50代～80代が101例で82.1%を占めていた(表1)。

保健所別届出数を年別に表2に示す。59例(48.0%)が安房保健所管内からの届出であった。

症状等は、発熱115例(93.5%)、刺し口112例(91.1%)、発疹107例(87.0%)、頭痛51例(41.5%)、リンパ節腫脹27例(22.0%)、脳炎1例(0.8%)であった(複数報告あり)。

診断方法は、間接蛍光抗体法又は間接免疫ペルオキシダーゼ法による血清抗体の検出112例(91.1%)、検体から直接のPCR法による病原体遺伝子の検出13例(10.6%)、分離・同定による病原体の検出7例(5.7%)であった(複数報告あり)。

感染地域として確定あるいは推定されたのは、千葉県120例、東京都1例、山梨県1例、韓国1例であった。

図1 2011年～2016年41週千葉県のつつが虫病年別診断月別届出数 123例

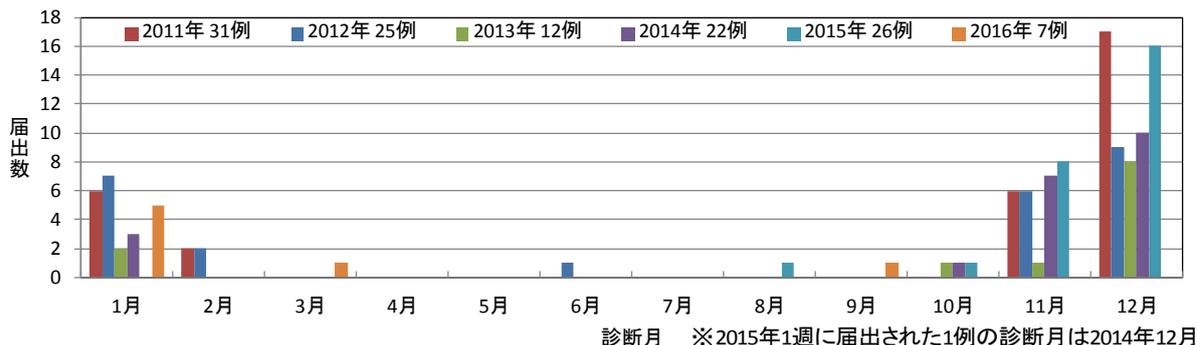


表1 2011年～2016年41週千葉県のつつが虫病年別・性別・年齢群別届出数

性別	2011年		2012年		2013年		2014年		2015年		2016年		合計		
	届出数	%	届出数	%											
男性	19	61.3	15	60.0	6	50.0	12	57.1	15	55.6	1	14.3	68	55.3	
女性	12	38.7	10	40.0	6	50.0	9	42.9	12	44.4	6	85.7	55	44.7	
年齢群	20代	3	9.7	1	4.0	1	8.3	0	0.0	1	3.7	0	0.0	6	4.9
	30代	1	3.2	2	8.0	1	8.3	1	4.8	2	7.4	0	0.0	7	5.7
	40代	1	3.2	1	4.0	1	8.3	1	4.8	1	3.7	1	14.3	6	4.9
	50代	4	12.9	5	20.0	2	16.7	5	23.8	2	7.4	1	14.3	19	15.4
	60代	8	25.8	7	28.0	4	33.3	6	28.6	12	44.4	3	42.9	40	32.5
	70代	8	25.8	7	28.0	2	16.7	5	23.8	6	22.2	0	0.0	28	22.8
	80代	5	16.1	2	8.0	1	8.3	3	14.3	2	7.4	1	14.3	14	11.4
90代	1	3.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.7	1	14.3	3	2.4	
合計	31	100.0	25	100.0	12	100.0	21	100.0	27	100.0	7	100.0	123	100.0	

表2 2011年～2016年41週千葉県のつつが虫病年別・保健所別届出数

	安房	夷隅	君津	海匝	印旛	千葉市	香取	市原	山武	松戸	長生	船橋市	合計
2011年	13	11	3	3	1	0	0	0	0	0	0	0	31
2012年	12	7	2	1	0	1	1	0	0	0	1	0	25
2013年	8	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	12
2014年	10	5	0	1	0	1	1	1	1	1	0	0	21
2015年	13	7	3	1	0	1	1	1	0	0	0	0	27
2016年	3	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
合計	59	35	8	6	3	3	3	2	1	1	1	1	123